


令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	こいずみ かつしろう	
氏名	小泉 勝志郎	
所属・役職	株式会社テセラクト 代表取締役社長 シニアプログラミングネットワーク代表 Code for Shiogama 代表	
活動拠点	東北・関東方面を中心に京都・愛知で高齢者向けプログラミング教育の講座とコミュニティ運営。地域×IT イベント開催は全国で多数	
略歴	<p>2001年4月株式会社サイエンティア入社 製品開発部長まで。人事教育システムの開発等を担当。</p> <p>2011年4月一般社団法人うらと海の子再生プロジェクト監事就任(現在まで) 東日本大震災での養殖漁業復興活動でクラウドファンディングを企画し実施。</p> <p>2014年4月東北文化学園大学非常勤講師就任(現在まで) 講義「情報デザイン」でオープンデータとデータ可視化を教える。</p> <p>2015年7月株式会社テセラクト設立。代表取締役社長就任。 プログラミング教育会社。高齢者向けプログラミング教育では全国随一の実績。</p> <p>2016年12月一般社団法人コード・フォー・ジャパン理事就任(2021年まで) ハッカソン等のITでの地域活性化イベントや高齢者向けイベントを実施。</p> <p>2017年4月シニアプログラミングネットワーク設立。代表に就任。 高齢者のプログラミング学習を支援する団体。仙台・東京・愛知・大阪と範囲拡大中。</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	<ol style="list-style-type: none"> プログラミング教育 多くの種類を大学や企業で実施。特に高齢者向けプログラミング教育では総務省の2018年度情報通信白書にも活動が掲載された。 オープンデータ オープンデータの作成とデータ可視化。現在まで9年大学での講義を行う。 ITによる地域活性化イベント ハッカソンによる地域活性プロジェクトを実施。東日本大震災復興等多数。企画からファシリテーションまで多く関わっている。 地域でのコミュニティ形成 東北でのITコミュニティ設立をはじめ、多数のコミュニティ設立に参加している。シニア世代向けのプログラミングコミュニティ「シニアプログラミングネットワーク」は900人以上の参加者となっている。 生成系AIの活用 ChatGPTをはじめとする大規模言語モデルのビジネスへの活用、画像生成AIを用いた作品制作。第1回AIアートグランプリで準グランプリを受賞。 デジタルデバйд対策 	

	シニア世代向けにプログラミング講座を行った実績多数。また、デジタルデバインド対策で生成系 AI を活用したワークショップ実施の実績がある。
専門分野	オープンデータ A I 活用 生成 A I 活用 シェアリングエコノミー 人材 (DX 推進のための機運の醸成) 人材 (DX に関する知識習得・研修・育成) 人材 (外部人材活用) デジタルデバインド対策 教育情報化/情報教育 テレワーク 地域ビジネス スタートアップ支援 (起業支援) 観光 ICT 活用広報
自治体向けメッセージ	株式会社テセラクト https://www.tesseract.site/ Facebook (個人) https://www.facebook.com/katsushiro.koizumi シニアプログラミングネットワーク https://senior-programming.net/
関連サイト	○発表論文 小泉勝志郎, 須栗裕樹: 授業を通じたゴミの日オープンデータ作成とその利活用に対する研究, 電子通信情報学会技術研究報告, vol. 116, no. 473, pp. 5-9, 2017. 小泉勝志郎, 須栗裕樹, 深見嘉明: 高齢者向けプログラミング教育の実践, 経営情報学会全国研究発表大会要旨集, セッション ID: P1-19, 2017. 小泉勝志郎, 須栗裕樹, 深見嘉明: 高齢者に適したプログラミング教育手法の研究, 経営情報学会全国研究発表大会要旨集, セッション ID: 2P-1-2, 2018. ○経験業務 ・高齢者向けプログラミング教育 ・オープンデータの作成と可視化の講義 ・地域ハッカソンの実施 ・県庁でのオープンデータを用いたコロナ対策サイトの作成 ・生成系 AI を活用したデジタルディバインド対策ワークショップ
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動 ○発表論文 小泉勝志郎, 須栗裕樹: 授業を通じたゴミの日オープンデータ作成とその利活用に対する研究, 電子通信情報学会技術研究報告, vol. 116, no. 473, pp. 5-9, 2017. 小泉勝志郎, 須栗裕樹, 深見嘉明: 高齢者向けプログラミング教育の実践, 経営情報学会全国研究発表大会要旨集, セッション ID: P1-19, 2017. 小泉勝志郎, 須栗裕樹, 深見嘉明: 高齢者に適したプログラミング教育手法の研究, 経営情報学会全国研究発表大会要旨集, セッション ID: 2P-1-2, 2018. ○経験業務 ・高齢者向けプログラミング教育 ・オープンデータの作成と可視化の講義 ・地域ハッカソンの実施 ・県庁でのオープンデータを用いたコロナ対策サイトの作成
	これまでに 関与した地域情報化に関するプロジェクト ・仙台市産業事業団: 高齢者向けプログラミング教育キット教材開発及び実証実験の実施。 ・復興庁: シニアプログラマー育成におけるオーダーメイド型教育モデルの場づくり 高齢者向けハッカソン「シニアプログラミングハッカソン」の企画・運営。 ・京都府精華町: シニアのアプリ開発体験教室 高齢者向け Android アプリ開発講座の企画・教材作成・講義。 ・京都府精華町: シニアプログラミングハッカソン 高齢者向け Android アプリ開発講座の企画・教材作成・講義。

・仙台市：仙台ミラソン

ハッカソン部分のファシリテーションを担当。

・宮城県塩竈市：島ソン(主催：Code for Shiogama)

宮城県塩竈市の離島である浦戸諸島でのハッカソン

・愛知県名古屋市：シニアプログラミングハッカソン(主催：Code for Aichi)

高齢者向けハッカソン「シニアプログラミングハッカソン」の企画・運営。

・宮城県：宮城県新型コロナウイルス対策サイト

2020年3月に宮城県非公式の新型コロナウイルス対策サイトとして開始。2021年12月に県公式化。